株式会社エコブリッジ

代　表　者　：代表取締役　中里　明光
所　在　地　：八戸市市川町字下揚45-10
従 業 員 数：20人
設　　立：平成14年10月
電　　話：0178-38-6558

◇未来を守り、人に寄り添う。誰もが活き活きと描ける将来を目指して

私たちは、人から人への“やさしさの架け橋”となる企業として、グループ会社とともに持続可能な未来の創造に取り組んでいます。その原動力となるのは、従業員一人ひとりの存在です。働く方の置かれた個別事情に寄り添い、多様な働き方を選択できる環境を整備。社員一人ひとりがやりがいを持ち、確かな将来の展望を描ける企業を目指しています。



D　X　化　作業から「思考」へ。自社専用システムの導入で実現した、人に寄り添う働き方改革

多岐にわたるアイテムや所有情報の一元管理を目指し、自社専用業務システムの導入によるDX化を推進しました。システム化によって単純作業を効率化し、「思考する時間」や「人にしかできない業務」へリソースを集中できる体制を構築。その結果、業務効率が大幅に向上し残業時間はゼロ、年次有給休暇の取得率は76.4%に向上しました。残業ゼロを達成したことで「残業をしないのが当たり前」「有給休暇をしっかり活用してリフレッシュ」という意識が社員一人ひとりに根付くなど、より働きやすい社内風土の醸成にもつながっています。

健康づくり　残業削減で健診結果が劇的改善！「18時前退社」がもたらした健康経営の好循環

かつては夜20～21時までの残業が常態化していましたが、取引先からのご理解・ご協力をいただきながら、約5年前より「18時前の全社員退社」に向けた改革を進めてまいりました。その結果、社員の健康診断結果が大幅に改善。長時間労働の削減が健康に与えるポジティブな影響を、組織として強く体感することとなりました。現在では、健康診断後の個人面談を通じた二次受診の促進や、健康の大切さについて意見を交わす機会を設けるなど、社員の健康管理と意識向上に継続して取り組んでいます。

コミュニケーション　パークゴルフに「八戸三社大祭」参加も！レクリエーションを通じた価値観の共有と循環型社会への挑戦

未来に「負」を残さない循環型社会を目指し、お客様と共に大切な自然環境を守るーー。私たちは、人から人への“やさしさの架け橋”を実践する企業として、様々なステークホルダーとの対話を大切にしています。その一環として、グループ企業である就労継続支援A型事業所の社員や海外バイヤーとのコミュニケーションギャップを解消する取り組みを推進。各種研修をはじめ、パークゴルフや長靴ホッケー、地域伝統の「八戸三社大祭」への参加といったレクリエーションを通じ、互いの価値観や考え方を共有できる組織づくりを図っています。

（令和８年11月作成）